

# Dreams come true!

津島市立神守中学校  
進路通信第2号  
平成31年4月26日(金)発行  
発行元：進路指導部

## 進路Q & A

進路の決定について知らないでいて、後で「えっ、そうだったの」と後悔してはいけませんので、毎年よくある質問をQ & A形式でまとめてみました。

### QUESTION①

「就職か進学かを決めるのはいつですか。」

< ANSWER >

「基本的には、10月の三者懇談の時です。ハローワークを通して就職相談を行い、就職先の見学や体験をして1月に就職試験を受験をします。」

### QUESTION②

「私立高校の受験校を決めるのはいつですか。」

< ANSWER >

112月の進路相談の時です。私立高校を第一希望にして推薦入試を受けるのか、公立高校を第一希望にして、私立の一般入試でどこを受けるのか(三校まで受験可能)、ここで具体的に決定することになります。大変重要な進路相談です。」

### QUESTION③

「公立高校の受検校を決めるのはいつですか。」

< ANSWER >

「1月の進路相談の時です。公立高校は二校まで受検できます。」

### QUESTION④

「私立高校と公立高校の受験の際、中学校のどの成績が関係するのですか。」

< ANSWER >

3年生の前期の成績→→→→→私立高校受験

3年生の学年末の成績→→→→→公立高校受検

「以前の3学期制の時には1学期の成績は直接、合否の判定には関わらなかったのですが、1学期の成績が悪くても、それをバネにして、2学期からがんばろう…ということもありましたが、2学期制になってからは、そうもいっていただけません。1つ1つの定期テストの重みが大きくなり、前期の成績が直接、私立高校の受験に関わります。また、学年末の成績は前期と後期を総合してつけられるので、後期にごくよく頑張っても前期の成績が足を引っ張って思うように学年末の成績が上がらないということもあります。「もうちょっと早くから、勉強しておけばよかった…」と、後悔しなくてもよいように、スタートから気を引き締めていきたいものです。」

特に私立高校を第1希望として考えている場合は、前期の成績が入試に大きく関係してきますから、前期から自覚して学習や学校生活等に取り組みむことが大切です。また、担任の先生に早めに進路についての悩みを相談することをおすすめします。

### QUESTION⑤

「推薦入試を受ける人はどのように決まるのですか。」

< ANSWER >

「推薦受験を希望する人については、推薦委員会で総合的に検討されます。その基本になるのは、人物が優れていることです。具体的には「KAMORI」に記載されていることが守れることです。さらに高校側からの様々な基準を満たしていることが必要です。」